

第6回

グリーンイノベーションシンポジウム

暮らしの科学技術

第2弾

温室効果ガスを削減し、2050年までに脱炭素化と経済成長を両立する「グリーン社会」を実現することが社会の大きなゴールとなり、持続可能な社会構築のための目標であるSDGsは様々な機会に今後の社会発展の課題として議論されています。本シンポジウムは、グリーンイノベーション、科学と技術、融合研究などの課題を地域振興という視点も合わせて考え推進したいと、毎年開催しています。6回目となる今回は「暮らしの科学技術（第2弾）」として、身近な話題について、社会との連携も含め話題提供します。

日時

令和8年1月16日(金)
13:00～17:15

会場

東北大学 さくらホール(片平キャンパス)

定員

会場定員 100人
オンライン 100人

参加費無料

Program プログラム

13:00

開会挨拶

東北大学未来科学技術共同研究センター シニアリサーチフェロー・名誉教授 栗原 和枝氏

13:10

セッション1 <イノベーションを支える先端技術と産業応用>

1 化学会社のカーボン・ニュートラルへの挑戦

三菱ガス化学株式会社 上席執行役員
グリーン・エネルギー&ケミカル事業部門 副担当/GEC推進室長 橋本 晃男氏

2 レゾナックのカーボンニュートラル戦略 ～ 取組事例紹介 ～

株式会社レゾナック・ホールディングス 研究開発企画部 シニア・プロフェッショナル 奥村 吉邦氏

3 構造用金属材料における自動自律探索システムの開発

東北大学金属材料研究所 教授 宮本 吾郎氏
株式会社LaboRobo 代表(東北大学工学研究科博士2年) 稲川 雅也氏

4 食物繊維の機能解明 ～腸管免疫の制御を通じた健康の維持・増進～

東北大学大学院農学研究科 教授 戸田 雅子氏

休憩(15分)

15:45

セッション2 <地域共創によるグリーン・エコシステム構築>

1 農工連携で実現する新しい農業 ～振動防除装置 トマトブル～

東北特殊鋼株式会社 製品戦略企画部 部長 田山 巖氏

2 地域連携による新しい事業づくり

井ヶ田製茶株式会社 代表取締役社長
お茶の井ヶ田株式会社 取締役会長
秋保ビレッジ株式会社 代表取締役社長 今野 克二氏

16:55

県からの情報提供

宮城県新産業振興課 部技術副参事兼総括技術補佐 長岩 功氏

17:05

閉会挨拶

宮城県産業技術総合センター 所長 千代窪 毅氏

お申込み締切:令和8年1月9日(金)

参加ご希望の方は、所属企業・団体名、連絡先、参加者氏名をご記入の上、FAXまたは申込みフォームからお申込みください。※ご記入いただいた個人情報は、本講演会以外の目的では使用しません。

申込方法

下記URLまたはFAXよりお申し込みください。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://tribology.niche.tohoku.ac.jp/event/>

022-795-7985

問合せ先

宮城県経済商工観光部新産業振興課
産学連携推進班 担当:遠藤

E-mail: shinsanr@pref.miyagi.lg.jp

TEL:022-211-2721